

相模原市協働事業提案制度事業（次年度継続事業分）検討結果

市民協働推進審議会 答申結果の表記について

協働事業実施の方向性

A：次年度継続することが妥当な協働事業と考えられる。

B：次年度継続することを見送ることが適当な協働事業であると考えられる。

事業の名称 団体の名称	令和6年度実施内容 (実施予定含む)	市民協働推進審議会 答申		答申を踏まえた市 としての検討結果
		結果	審議会意見(要点)	
<p>NO. 1 【R4採択】 市民提案型事業</p> <p>「城山自然の家」を観光ゲートとした城山エリアでの e-bike ツアーの造成</p> <p>・城山観光協会 ・観光政策課 ・城山まちづくりセンター</p>	<p>・e-bike ツアーのインストラクター養成研修の実施</p> <p>・関係者による e-bike 試乗会の実施</p> <p>・自然の家における野菜等物品の販売</p> <p>・HP や地域情報誌等での PR 活動</p>	<p>継続する</p> <p>次年度継続することが妥当な協働事業と考えられる。</p>	<p>・野菜販売等の事業を展開し、来所者数が増加するなど、城山自然の家を有効的に活用できている点を評価する。</p> <p>・e-bike ツアーは、安定した事業継続のために、協力企業との役割分担を明確にするとともに、利用者の安全を第一に考えながら、全体の計画も含めて見直しを行い、進めていただきたい。</p>	<p>継続する</p> <p>審議会意見に基づいて検討を行い、事業を継続すべき</p>
<p>NO. 2 【R4採択】 市民提案型事業</p> <p>野生鳥獣被害の実態や対策、生物の多様性を周知する事業</p> <p>・野生動物との共生の会 ・緑区役所区政策課</p>	<p>・パネルを使用した被害状況の説明と革小物づくり体験の実施 (開催場所：アリオ橋本、イオン古淵店、市立博物館等)</p>	<p>継続する</p> <p>次年度継続することが妥当な協働事業と考えられる。</p>	<p>・多くの市民にイベントに参加いただいている実績があり、大変意義のある事業であると評価している。</p> <p>・野生動物の命の尊厳と生物多様性を守ることの啓発を引き続き継続いただきたい。</p> <p>・事業の継続に向けて、自主財源の構築を念頭に組織づくりを進めてもらいたい。</p>	<p>継続する</p> <p>審議会意見に基づいて検討を行い、事業を継続すべき</p>

事業の名称	令和6年度実施内容	市民協働推進審議会 答申		答申を踏まえた市としての検討結果
団体の名称	(実施予定含む)	結果	審議会意見(要点)	
<p>NO. 3 【R4採択】 市民提案型事業</p> <p>「さがみん条例」の1つのシンボルとなる相模原市オリジナル教育プログラム＝「シビックプライド向上ゲーム」開発事業</p> <p>・相模原市印刷広告協同組合 ・シティプロモーション戦略課</p>	<p>・クイズゲーム内容の充実 ・出前教室運営・実施 ・専用サイトの運営</p>	<p>継続する</p> <p>次年度継続することが妥当な協働事業と考えられる。</p>	<p>・積極的に多様な市民のアイデアを取り入れる取り組みと姿勢が大変評価できる。 ・今後、さらなる内容の充実に向けて、事業を通じて他団体や担当課以外の庁内各課との繋がり構築を図るよう努めていただきたい。市の枠を超えた他自治体の参考となるように取り組んでいただきたい。</p>	<p>継続する</p> <p>審議会意見に基づいて検討を行い、事業を継続すべき</p>
<p>NO. 4 【R4採択】 市民提案型事業</p> <p>里山保全・再生と活用のモデル検討事業</p> <p>・NPO 法人自遊クラブ ・森林政策課</p>	<p>・里山林環境の活用を目的とした間伐体験、フィールドワークの実施 ・木材加工イベント、広葉樹の集材、出荷 ・桜まつり、市民活動フェスタ等への出展による啓発活動</p>	<p>継続する</p> <p>次年度継続することが妥当な協働事業と考えられる。</p>	<p>・事業を通し、新規メンバーの獲得や他団体・企業とのネットワークの構築が図られていることを大変評価する。 ・事業の参加者の属性等を分析し、今後の事業実施に活かしていただくとともに、地域が抱える課題を全市的に広げる取り組みを強化していただきたい。</p>	<p>継続する</p> <p>審議会意見に基づいて検討を行い、事業を継続すべき</p>
<p>NO. 5 【R5採択】 市民提案型事業</p> <p>ユニバーサルデザイン普及・啓発事業</p> <p>・NPO 法人ここずっと ・地域包括ケア推進課</p>	<p>・『UD さがみはら』の発行 ・SNS を活用した UD 意識啓発のための発信 ・実際に UD 活用の凡例となるイベント企画・開催</p>	<p>継続する</p> <p>次年度継続することが妥当な協働事業と考えられる。</p>	<p>・シビックプライドにも寄与する社会的意義が高い事業であると評価している。 ・取材活動を通して、他団体や企業との繋がりから生まれる新たな価値を市内全体に広く周知していただきたい。相模原に着目した活動内容である点も、関係の持続性を高められると推察する。 ・情報を受け取る方を巻き込んだ活動に期待したい。</p>	<p>継続する</p> <p>審議会意見に基づいて検討を行い、事業を継続すべき</p>